

「長崎デザインアワード 2018」選定結果

【開催目的】

長崎県内で企画、開発された商品の中から優れたデザインを選定・表彰し、県内企業のデザイン開発意欲やデザイン力の向上に寄与することを目的として開催。

【選定委員】(50音順) (※委員長は選定会時に選出)

委員長	山村 真一	(株)コボ 代表取締役社長
委員	下川 一哉	(株)意と匠研究所 代表
	下坪 裕司	(株)メトロポリタンギャラリー 代表
	辰野 しずか	(株)Shizuka Tatsuno Studio 代表取締役
	福岡 南央子	(株)ウーレン 代表
	松本 泉	グラフィックデザイナー

【募集対象】

長崎県内で企画・開発された商品の内、反復生産が可能なもので、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間に商品化し、販売されているもの。(但し平成29年4月1日以前に商品化されたものでも、上記期間内にデザインを改良し商品化されたものは対象。)

【応募資格】

県内に事業所を置く企業、団体、個人。

【応募総数】

107点 (63企業)

【選定結果】

大賞	1点	
金賞	1点	
銀賞	1点	
銅賞	1点	
長崎賞	3点	
奨励賞	5点	
選定委員特別賞	6点	
入賞	計 18点	
入選	44点	合計 62点

○ 入賞一覧

賞名	受賞者	事業所	タイトル	所在地
大賞	こがまさひろ 古賀 正裕	こがまさひろ 古賀正裕デザイン	ISSHINDO FOLDING BOX	西海市
金賞	にしだのぶすけ 西田 信介	かぶしきがいしゃ 株式会社マルニ	マルニのまるゆで野菜	雲仙市
銀賞	ながさきただよし 長崎 忠義	ゆうげんがいしゃ たんしんがま 有限会社 丹心窯	器だて - kidate - シリーズ	波佐見町
銅賞	しょうゆかぶしきがいしゃ チョココー醤油株式会社	しょうゆかぶしきがいしゃ チョココー醤油株式会社	超特選しょうゆ/ まろやかぼん酢しょうゆ	長崎市
長崎賞	えぞえのりゆき 江添 典幸	チョコレートハウス株式会社	Nagasaki Night & Light	長崎市
長崎賞	おおたきよし 太田 聖	かぶしきがいしゃ にしやま 株式会社 西山	ルボ repos	波佐見町
長崎賞	かたおかけんし 片岡 研之	ながさきちいきこうそうぞうきょうぎかい 長崎地域雇用創造協議会	ながさきかんきつ 長崎柑橘「ゆうこう」シリーズ	長崎市
奨励賞	かなざわまさえ 金澤 昌江	おぼろしよくりょうかぶしきがいしゃ 小浜食糧株式会社	そとめ 外海ゆうこうクルス	雲仙市
奨励賞	ひろたかずき 廣田 和樹	かぶしきがいしゃ わざん 株式会社 和山	シャビーシックスタイル Shabby chic style	波佐見町
奨励賞	こやなぎゆうじ 小柳 勇司	ゆうげんがいしゃ 有限会社 アイユー	モッテ motte	波佐見町
奨励賞	ただむらひろあき 武村 博昭	かぶしきがいしゃ りぎえもん 株式会社 利左工門	カケワケ KAKEWAKEプレートセット	波佐見町
奨励賞	いとうまさき 伊藤 真宜	はくさんとうきかぶしきがいしゃ 白山陶器株式会社	チューブ TUBE はしおき	波佐見町
選定委員特別賞 下川一哉賞	ばば 馬場 りょうすけ	はじめ農園	ながさき 長崎みかん	南島原市
選定委員特別賞 下坪裕司賞	みやざきよしあき 宮崎 義彰	ありましぜんしょくひん 合同会社 有馬自然食品 合同会社	くろざとう 黒 黒砂糖・黒みつ	南島原市
選定委員特別賞 辰野しずか賞	ふくだまさき 福田 雅樹	しょうほうがま 翔芳窯	アラバスク ディナープレートセット	波佐見町
選定委員特別賞 福岡南央子賞	えぞえのりゆき 江添 典幸	チョコレートハウス株式会社	ツルさんのコーヒードリッパー、マグ、お皿	長崎市
選定委員特別賞 松本泉賞	えぞえのりゆき 江添 典幸	チョコレートハウス株式会社	へんれいひん 返礼品シリーズ	長崎市
選定委員特別賞 山村真一賞	いちのせみか 一瀬 美香	ポケット POCKET	キャンドル アンアンドパピエ CANDLE ANNE & PAPIER	長崎市

【審査講評】

● 総 評

やまむら しんいち

山村 真一 選定委員長

今回で8回目となる「長崎デザインアワード 2018」は、応募総数 107 点で、応募されたデザインも、食品や陶磁器、家具、インテリア用品、アパレル、アクセサリと幅広い分野からの応募で、デザインのレベルも総じて高くなってきており、選定はたいへん難しいものであった。今、日本のマーケットは、少子高齢化、グローバル化と多くの課題を抱え、更には核家族化、単身化により、一層マーケットがタイトになっている。一方、当地長崎では、海外からの訪日人口の増加によるインバウンド効果や、更には世界文化遺産登録等、これらへの期待感が今回のアワードの中にも多く感じられた。是非ともデザインのかで成果としての商品を多く生み出し、今後の長崎ブランドの発信へと繋がることを強く期待している。

イッシンドウ フォールディング ボックス

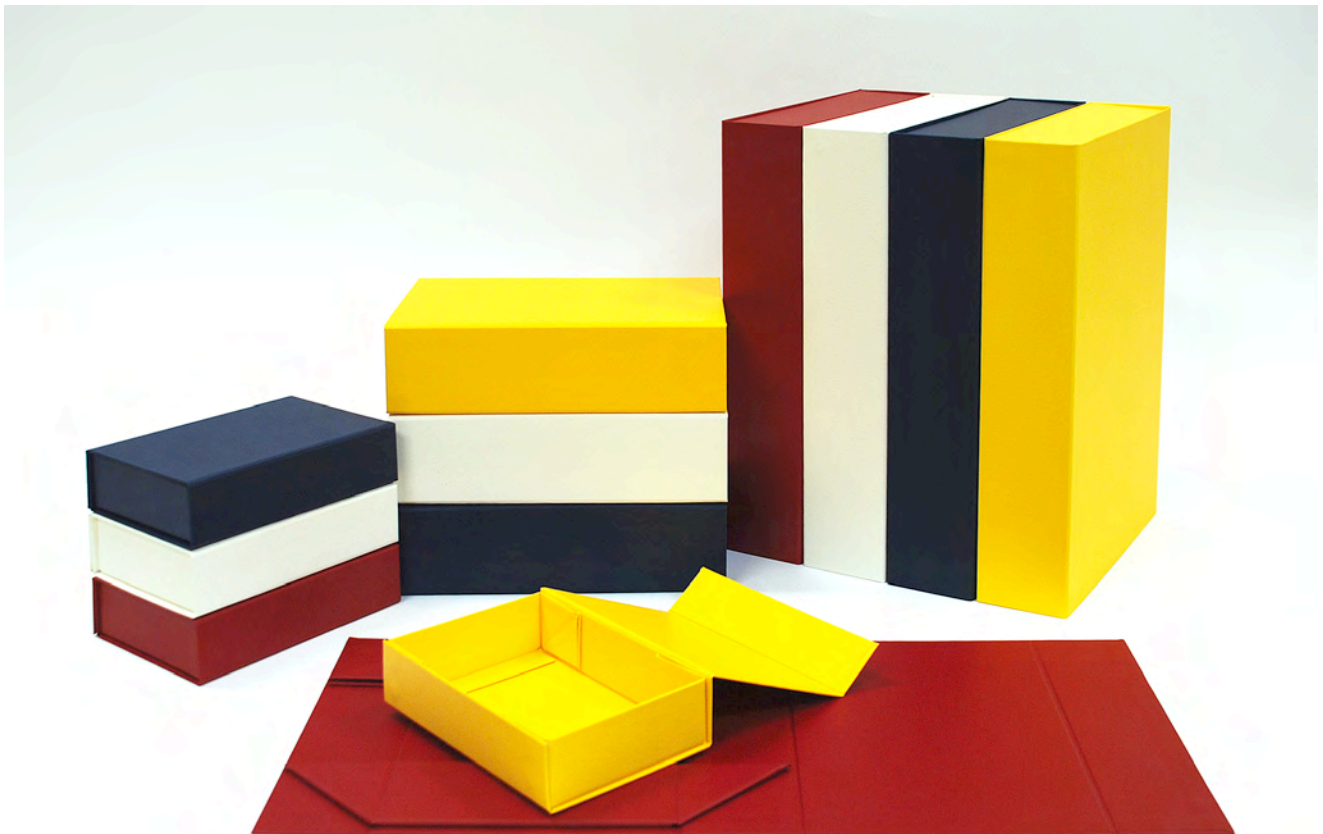
こが まさひろ

● 大 賞：ISSINDO FOLDING BOX (古賀正裕デザイン)

やまむら しんいち

講評：山村 真一 選定委員長

昨今、日本の産業界でも、自社の技術を生かして他分野へ進出する戦略は、各所で見られるようになってきたが、完成度という意味でデザインの成功事例は意外に少ない。この商品は、折り畳みの技術を生かした組立て式の収納 BOX であり、シンプルで簡単に組立てることができ、フタも内蔵のマグネットによって気持ち良く閉じることができる。また、折り畳んで送ることも出来るため販売方法も幅広い。よく考えられた優れたデザインの BOX は完成度も高く、満場一致で大賞に決定した。



●金 賞：マルニのまるゆで野菜^{やさい}（株式会社マルニ）^{かぶしがいいしや}

講評：松本^{まつもと} 泉^{いずみ} 選定委員

真空パックは、保存に有効だけでなく中身をクリアに美味しそうに見せる。その機能にシンプルで明快なラベルデザインを組み合わせることで出色のパッケージに仕上げた。ラベルは必要最小限のコピーとインパクトのあるロゴマークで構成、ブランディングとしても秀逸。商品の魅力をまさにそのまま視覚化した好例である。



●銀 賞：器^きだて - kidate - シリーズ (有限^{ゆうげんがいしゃ}会社 丹心^{たんしんがま}窯)

講評：辰野^{たつの} しずか 選定委員

日本酒をお猪口で上品に呑むのも良いが、時にはたっぷりと呑みたい。酒器になみなみと溢れるまで注ぐスタイルは、一般的には豪快な呑み方とされるが、そのシーンを優雅に演出してくれるこのフォルムや佇まいの新規性が高く評価された。



●銅 賞： 超 特選しょうゆ／まろやかぼん酢しょうゆ （チョーコー醤油株式会社）

講評： 松本 泉 選定委員

日本人の食の基本であるしょうゆを、伝統的なパターンの青海波をモチーフとして品質感の高いデザインに仕上げた。シンプルだが力強く、マーケットでのインパクトもありながら、使用シーンでは食の場面にスツとなじむという実に秀逸なデザインである。

